

【夢いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱいの 知念っ子】

# デーダ

学校だより 第5号  
発行者  
南城市立知念小学校  
校長 長木 克憲  
令和8年7月1日

## 【環境整備に感謝！】

6月のPTA作業が悪天候の為、7月4日(土)に延期となりましたが、中学校のPTA会長の岩井さんが芝刈り機を借用してくれて、みどりの広場から裏門までの草刈りをしてくれました。子ども達が遊ぶ場所に雑草が伸びていることを気にして、すぐ対応してくれました。また、刈った草の片付けをサッカー部がしてくれました。

野球部の方々は、校舎裏の草置き場の整備を重機を持ってきてくれて、整備してくれました。

「わったあ学校」という保護者・地域の方々の心がとてもうれしかったです。環境整備にご尽力してくれた皆さん。本当にありがとうございました。

## 【1学期も残りわずか】

早いもので1学期も残すところ僅か(授業日数残り12日)となりました。各学年だよりに掲載されていますが、夏休みの安全な過ごし方についてご確認をお願いします。また、この時期にしかできない「価値ある体験」の計画などもよろしくをお願いします。

## バレーホール沖縄県大会

6月27日(土)に知念小体育館でバレーボール沖縄県大会1日目が開催され熱戦が繰り広げられました。

前日台風7号で学校が臨時休校になり、午前中職員で落ち葉拾いをしたのですが、大会当日には更にきれいになっていました。バレー部の関係者の方々のおかげです。ありがとうございました。

さて、大会当日、バレー部の子ども達は、全力でプレーしていて、とてもカッコ良かったです。輝いていました。

話は変わりますが、私は児童に「夢・挑戦・感謝」の心を大切にしたいと話していますが、29日(月)の朝、登校してきた数名のバレー部から、「応援ありがとうございました。」という言葉をもらいました。心が育っていることに感激しました。バレー部父母会のおかげだと思います。すばらしい子ども達です。

今後も夢に向かって挑戦し続け、チームで喜びを味わってほしいです。応援しています。



2026年度 全国大会テーマ  
「想いをのせ 全集中だ この1本」

